

環日本海沿岸地域におけるロシア及び北東アジアとの 経済交流連携を通じた地域活性化方策の検討調査

実施府省	国土交通省
調査概要	本調査では、環日本海沿岸地域において、新たな荷主の発掘や、港湾の保管・積替施設や鉄道・道路とのアクセスに関する物流ボトルネックの把握を行う。また、環日本海沿岸各港の物流機能の広域的な役割分担とこれを実現するための港湾と鉄道輸送との連携などの社会資本整備のあり方について検討し、ロシア及び北東アジアとの経済交流連携を通じた地域活性化方策をとりまとめる。

経済交流連携強化のイメージ



ロシアの経済発展が期待され、日系企業も多数進出を始める中、環日本海沿岸地域、関東・中部圏～秋田港(主に鉄道)、秋田港～ウラジオストク港(海運)、ウラジオストク港～中央アジア・ヨーロッパ(シベリア・ランド・ブリッジ)を結ぶ輸送ルートの可能性について検討する。

中国、ロシアが利用可能なトロイツァ港、ソウルを背後に抱える束草(ソクチョ)港、新潟港を結ぶ定期フェリー航路開設の可能性について検討する。



環日本海沿岸地域

ロシア・中国等を視野に入れた企業立地による地域活力の向上
物流面での地域ブロックの自立

関東・中部圏等

ロシア等海外の生産拠点への物流コスト・時間の短縮
物流ルートの信頼性向上